

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園番号	1436411
園名	円融寺幼稚園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

運動遊び

〈テーマの設定理由〉

- ・本園では、週一回、専門講師および保育者による体操指導を行っており、子どもたちは楽しみながら意欲的に参加している。体操の時間だけでなく、日常の保育の中でも様々な運動用具に触れる機会を設けることで、運動に対する興味・関心の幅を広げたいと考え、本テーマを設定した。
- ・ホールや園庭に運動用具を設置し、子どもが自ら選び、主体的に身体を動かして遊べる環境づくりを行うことで、自然な形で運動遊びに親しめるようにすることをねらいとした。

2. 活動スケジュール

- ・週一回の体操の時間に、計画的に運動遊びを取り入れ実施する。
- ・日常の保育時間においても、ホールおよび園庭に運動用具を設置し、自由遊びの中で継続的に身体を動かす機会を設けた

3. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

ホールおよび園庭に、発達段階や活動内容に応じた運動用具を配置し、安全に配慮した環境を整えた。

◎体操の時間

【ホールにて】

- ・ビルドインバランスセット、ゆらゆらセット、ラバーリング、JP クッション等を用いたサーキット運動
- ・まっすぐプレートを使用したドッチボール遊び

【園庭にて】

- ・ミカサマイルボールを使用したドッチボール遊び
- ・鉄棒補助マットを使用したぶら下がりや回転を楽しむ遊び
- ・グラウンドコートブラシを使用した園庭整備活動

◎日常の保育時間

- ・ホールにビルドインバランスセット、JP クッション等を常設し、子どもが自由に触れて遊べる環境を整備
- ・ミカサマイルボールを使用した自由なボール遊び
- ・園庭活動時にはヘッドマイクやメガホンを使用し、活動の安全確認や適切な声かけを行った

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や教諭との関わり〉



「先生みたいに高くあがるかな？」



「ボールから目を離さないように！」



「さあ、これからドッチボールの試合が始まるぞ」



「先生のところまでとどけ！ えい！」



「自分たちで組み立てられたね！」

「わあ 楽しそう」



「おいもゴロゴロ～ 目がまわるよ」



「1人でできるようになったよ。
先生、みていてね。」



「ぐらぐらゆれるよ。
バランスとってわたってみよう」



「落ちないように
そーっと そーっと」

4. 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

- 運動用具に自ら関心を持ち、「やってみたい」「もう一回やる」と意欲的に挑戦する姿が見られた
- 友だちの動きを真似したり、順番を待ちながら応援したりする姿がみられ、子ども同士の関わりが深まった。
- 保育者が安全を見守りながら声をかけることで、安心して身体を動かし、達成感を味わう様子が見られた。
- 体操の時間だけでなく、日常の保育の中でも運動遊びを取り入れることで、子どもが継続的に身体を動かす機会を確保できた。
- 運動に対する苦手意識のある子どもも、自由遊びの中で自分のペースで取り組む姿が見られるようになった。
- 今後は年齢や個々の発達に応じた運動用具の工夫や、遊びの展開方法についてさらに検討していきたい。